

敬老祝賀式典を開催しました

9月5日、「みらい」文化ホールで敬老祝賀式典が行われ、敬老模範家庭4世帯、三夫婦世帯1世帯および金婚夫婦207組の方々が表彰され、工藤市長から表彰状と記念品が贈呈されました。表彰された敬老模範家庭と三夫婦世帯の方々は次のとおりです。(地区・自治会順・敬称略)

敬老模範家庭
 畠山 恒雄 (忍地区・第二天満)
 酒井 美代子 (忍地区・矢場一丁目)
 高島 弘子 (長野地区・三枚南部)
 今村 しのぶ (南河原地区・南河原一区)
三夫婦世帯
 高橋 彦次郎 (埼玉地区・野原)



工藤市長から表彰を受ける今村しのぶさん

市内にお住まいの高齢者の状況 (9月1日現在)

- ・最高年齢…【男性】102歳
【女性】105歳
- ・100歳以上…39人
(男性4人・女性35人)
- ・75歳以上…10,093人
(男性4,032人、女性6,061人)
- ・65歳以上…23,062人
(男性10,380人、女性12,682人)
- ・高齢化率…27.51パーセント

▼問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当 (内線225)

高齢者福祉サービスを紹介します

市では、高齢者の皆さんの健康保持や日常生活を支援するため、さまざまなサービスを実施しています。※いずれのサービスも、世帯の課税状況などにより給付の水準などが異なる場合があります。

①乳酸飲料などの配達サービス

乳酸飲料などを自宅へ配達するとともに、安否確認を兼ねた見守りサービスです。

▶対象

- ①65歳～74歳の1人暮らしの方で、身体的理由などにより見守りが必要な方
- ②75歳以上の1人暮らしの方

※いずれも見守りが行われている、または見守りを目的とした他のサービスを受給している場合は対象外

▶利用者負担 無料

▶配達 週3回・3本(隔日)

②配食サービス

栄養バランスの取れた食事を配達することにより、健康の保持・増進に寄与するとともに、安否の確認を兼ねた見守りサービスです。また、糖尿病の方にも対応しています。

▶対象 65歳以上で構成される世帯で、自ら食事の用意をすることが困難で他の方からも食事の提供を受けられない状況にある方

▶利用者負担 1食当たり400円

▶配達 1人当たり週4食(土・日曜日を含む)まで

※希望の曜日と昼・夕食のいずれかを選択できます。

③在宅高齢者緊急通報システムサービス

自宅に設置された緊急通報装置を使用して緊急通報センターに通報し、救助を速やかに受けられるようにすることで、日常生活上の不安などを和らげ、安心感を得ることのできるサービスです。

▶対象 同一敷地内に親族がいない65歳以上の1人暮らしの方など

※自宅に固定電話が設置されている方に限ります。

▶利用者負担 設置に要する額の1割など

④紙おむつの給付(宅配)サービス

紙おむつを配達することにより、本人および家族の精神的・経済的負担を軽減するサービスです。

▶対象 65歳以上の寝たきりまたは認知症の方で、現在、在宅で介護を受けている方

※一定の基準あり

▶利用者負担 無料

▶配達 委託業者が自宅へ毎月配送

▶問い合わせ 市の高齢者福祉サービスについては高齢者福祉課高齢福祉担当(内線225)、いきいき元気サポート制度や福祉車両の貸し出しなどについては行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

⑤介護慰労手当の支給

要介護認定を受けた方などを介護する家族の労をねぎらうため、手当を支給しています。

▶対象 要介護度4以上で寝たきりの状態が6カ月以上継続している方または65歳以上で重度の認知症が6カ月以上継続している方を、現在、在宅で介護している家族の方

※一定の基準あり

▶支給額 1カ月5,000円(支給月は4月・8月・12月)

⑥安心・安全情報キットの配布

かかりつけ医や服用薬などの医療情報、緊急連絡先などを記入した用紙をペットボトル容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管するもので救急隊員の迅速かつ適切な処置につなげるものです。

▶対象 おおむね65歳以上の1人暮らしの方、高齢者のみ世帯の方、日中独居の方など

▶利用者負担 無料

▶配布物 安心・安全情報キット一式(ペットボトル容器1本、安心・安全情報シート2枚、ステッカー2枚)および説明文

▶その他 シートは2枚配布します。1枚を市に提出していただければ、緊急時の情報として活用します。※提出は任意です。

⑦地域包括支援センターによる総合相談事業

市内に4カ所ある地域包括支援センターでは、介護・福祉・健康・医療などさまざまな相談を受け付けています。また、認知症や知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方を法的に支援する「成年後見制度」についても相談することができます。

地域包括支援センター一覧

| 名称 | 担当地区 | 電話番号 |
|------------------|-----------------|----------|
| 地域包括支援センター 緑風苑 | 北河原・須加・長野・佐間 | 557-3611 |
| 地域包括支援センター まきば園 | 行田・荒木・星河・星宮・南河原 | 550-1777 |
| 地域包括支援センター 社幸会 | 太井・持田・下忍 | 552-1123 |
| 地域包括支援センター ふあみいゆ | 忍・太田・埼玉 | 558-0088 |

※市で実施するものの他、行田市社会福祉協議会でも「いきいき元気サポート制度」や福祉車両の貸し出しなど、さまざまなサービスを提供しています。

体力づくりで介護予防 ～フィットネスクラブ提携事業～

「チャレンジ・ザ・ジム！」

年齢を重ねるごとに体力や身体機能は少しずつ低下していきます。病気や老化が原因での衰えが大きくなると、介護が必要になることもあります。そうなる前に予防して、住み慣れた地域で生き生きと安心して暮らし続けられるよう、体力や身体機能の維持・向上を目指して健康づくりをしましょう。

ご自身の体力や興味、生活スタイルに合わせてフィットネスクラブを選び、楽しみながら運動習慣を身に付けられるよう、この機会に参加してみませんか。

フィットネスクラブ一覧

| クラブ名 | 住所 | 設備 | 特徴 |
|------------------|---------|-------------|--|
| スポーツフィールド | 緑町8-8 | ジム・プール・スタジオ | ジャグジーやサウナが充実。無料のコーヒーが飲めるラウンジもあります。目的に合わせたジムプログラムもあります。 |
| フィットネスクラブ BEST行田 | 押上町11-1 | ジム・プール・スタジオ | サウナやジャグジー、露天風呂(男女それぞれ)を完備。 |
| カーブス | 向町13-22 | ジム | 女性限定(会員もスタッフも女性のみ)。女性でも扱いが簡単な器具で30分間のプログラムを実施。 |

▶実施期間 平成28年1月4日(月)～3月31日(休)

▶内容 一覧の中からフィットネスクラブを選択し、3カ月間で12回通い、運動メニューなどを実施します。

▶対象

- ・市内在住の65歳以上の方
- ・医師から運動制限を受けていない方

・介護保険料の滞納のない方

・本事業に一度も参加したことがない方

▶定員 100人(先着順)

▶自己負担額 3,600円(1回300円×12回分)

▶申し込み 11月16日(月)～12月25日(金)に直接高齢者福祉課

▶問い合わせ 同課地域支援担当(内線278)